

JAPANISCHE INDUSTRIE- UND HANDELSKAMMER zu Düsseldorf e.V. デュッセルドルフ日本商工会議所



2026年3月16日

フラウンホーファー生産技術研究所(IPT)見学ツアー

デュッセルドルフ日本商工会議所

会員企業 各位

平素より弊所の活動にご支援、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、今年第1弾の見学ツアーとしてアーヘンにあるフラウンホーファー生産技術研究所(IPT)見学を企画致しました。フラウンホーファー生産技術研究所(IPT)は、「資源の節約」と「ネットワークによる最適化」を両立させた次世代の生産システムを開発しており、持続可能なものづくりと、それを支える革新的なサービスソリューションを提供しています。535名の従業員を擁し、9,000㎡の近代的な研究施設を備えるフラウンホーファーIPTは、製造業における最先端のイノベーションパートナーとなりうる研究所のひとつです。

デジタル化の分野において、IPTは、将来の付加価値を形作る7つの重要テーマに焦点を当てています。

- ・ センサーシステムとデータ収集
- ・ インターフェースと接続性
- ・ データ同期化とミドルウェア
- ・ データモデリングとデータ分析
- ・ 製品ライフサイクルにおけるデジタルツイン
- ・ ITアーキテクチャとサイバーセキュリティ
- ・ データベースのビジネスモデル

対象産業：自動車、航空・宇宙、バイオテクノロジー・製薬、医療技術、エネルギー、機械・プラントエンジニアリング、光学・電子技術など、多岐にわたる製造業の企業と提携しています。

研究所の詳細については、[ホームページをご参照ください\(英語\)](#)。

今回の見学ツアーでは、デジタル技術が生産現場にもたらす革新をテーマにご紹介いただきます。データ収集からプロセスの最適化に至るまで、製造業におけるデジタル化の課題と今後の可能性について、活発な意見交換の機会になればと考えております。

当日は、生産のデジタル化およびICNAP(International Center for Networked, Adaptive Production)コミュニティについてプレゼンテーションをしていただきます。その後、ターボ機械・エンジンの製造技術、生産現場における5Gテクノロジーの活用、最新の生産品質検査といった各プロジェクトを詳しくご覧いただく予定です。

ツアー終了後には、昼食を兼ねたネットワーキングの場をご用意しております。専門家や参加者同士の交流を深める機会として、ぜひご活用ください。会員企業の皆様のご参加を、心よりお待ちしております。

記

- 日時: 2026年4月28日(火)、8:10~15:00
- 参加費用: 40ユーロ
- お支払: お振込み(請求書を発行させていただきます。期日までにお支払いください。)
- 申込締切: 4月17日(金)、17時まで
- 言語: 英語(通訳なし)
- 定員: 30名(先着順)
- お申込み: [オンライン申込のみお受け致します。](#)
- ・ キャンセルや参加者変更の際は、必ずメールでご連絡頂きますようお願い致します。
 - ・ 定員になり次第締め切らせて頂きますので、ご了承ください。
 - ・ 1社から複数のお申し込みの場合、応募が定員を超えた際は参加人数を調整させていただく可能性があります。
 - ・ 最少催行人数(10人)に満たない場合は、ツアーをキャンセルさせていただく場合がございます。キャンセルになる可能性がある場合は、事前にお知らせ致します。

当日の流れ:

- 08:10 ホテルクレイトン前 集合(住所:Immermannstr. 41, 40210 Düsseldorf)
借上げバスにて移動
- 09:45 フラウンホーファー生産技術研究所(IPT)(アーヘン市) 到着
- 10:00 研究所見学ツアー 開始
言語:英語(通訳は付きません)
- **ご挨拶**
Prof.トーマス・ベアクス 部門長
 - **生産のデジタル化とICNAPコミュニティについて**
Dr.マリオ・ポータン ICNAP プラットフォームマネージャー
ヤン・ヘルミツヒ ICNAP コミュニティマネージャー
 - **現場でのコミュニケーションについて**
ニールズ・ケーニツヒ 部門長
 - **見学ツアー**
 - ターボ機械/ターボ・エンジン、
 - 生産における5Gテクノロジーの活用
 - ICNAP デモンストレーター
- 12:00 軽い昼食・ネットワーキング
- 13:20 集合写真撮影
- 13:30 研究所見学終了、出発
- 15:00 ホテルクレイトン前 到着・解散

以上